



養護教員部総会・学習会



養護教員部総会が、6月22日（金）に教育センターにおいて161名（定数245名）の組合員が参加し行われました。室田執行委員長、細田旧部長の挨拶、玉村福井市議会議員の祝辞をうけ、始まりました。その後、2017年度の活動報告、2018年度の運動方針・予算案についての審議が行われました。



旧部長 細田 ゆかりさん(至民中)
旧副部長 池田身寿恵さん(清水南小)
松村 利枝さん(神明小)
齋藤貴代美さん(灯明寺中)
たいへんお世話になりました。

旧部長 細田ゆかりさん(至民中)
昨年8月に芦原で開催した北ブロでは県内から支部長の先生をはじめたくさんの先生方にご協力・ご参加頂きありがとうございました。県内外の先生と学習や交流を深めることができ、大変に有意義な2日間でした。組合活動には、労働条件改善と研修活動の2つの側面があります。一人ひとりの力は小さいけれど多くの仲間と繋がり、学び合うことで大きな力となります。これからもたくさんの仲間と共に知恵を出し合い、粘り強く活動を続けていきましょう。

新部長 松村 利枝さん(神明小)
新副部長 吉村 幸子さん(鯖江中)
志田 ゆかりさん(金津中)
大川 祥代さん(朝日中)
今年度、お世話になります。



新部長
松村利枝さん
(神明小)

安藤真由美さん(宮崎小)に日教組「子どもの健康問題」対策委員をしていただくことになりました。昨年度に引き続き、お世話になりますが、どうぞよろしくお願ひします。

子どもの命と健康を守り一人ひとりを大切にするという健康教育を実践するために、日教組および県教組の取り組みに連携しながら取り組みます。
支部長とともに、みなさんの思いを届けるためにがんばりたいと思います。今年一年、どうぞよろしくお願ひします。

学 習 会



全米認定カウンセラー
岩井 俊二さん

学習会1では、全米認定カウンセラーの岩井 俊二さんによる講演会が行われました。ご講演では、「子どもの困り感を理解する」という演題で、保健室における気がかりな子どもへの対応のあり方をご自身の経験を織り交ぜながらお話されました。



学習会2では、宮崎小分会の安藤真由美さんによる「守ろう！子どもの健康」という演題で、健康診断結果のビックデータ化について、日教組で取り組まれたことを配布の小冊子をもとにお話しされました。

《学習会の感想より》

- 岩井先生のお話は、腹に落ちるものが多くありました。親や子とある一定の距離感を保ちながら、子の成長を信じて待つことが大切なんだと再確認しました。
- 初めて岩井先生のお話をお聞きしたのですが、とても楽しく、笑いあり、涙ありの間に大事なことも話されていて、あっという間の2時間でした。保護者へ子どもの様子を伝えるときにヒントをもらったので、職場で共有したいと思います。
- 岩井先生のご講演が大変興味深く、考えさせられる内容でした。愛着、発達障害等、日々の仕事の中で、頻繁に使うワードではあるけれど果たして自分は、そんな子達の立場や気持ちに立って考えていた時間がどれほどあったらだろうか・・・と思ひ返しました。今日のお話を思い出しながら毎日子ども達と接していきたいと思ひます。
- 安藤先生のご講演では、ビックデータ・個人情報扱う私たちは注意していかなければならないと改めて感じさせられました。

